

令和8年
西久保八幡通信



謹賀新年



謹んで新春のお慶びを申し上げます。
当八幡神社におきましては、日頃より種々ご高配を賜り、誠にありがとうございます。

昨年きのとの年頭に「乙巳きのと」年は大きく成長し、変革を成し遂げ、安定を目指す「年」と申し上げましたが、まさに変革を感じさせる出来事として、十月には我が国初の女性首相が誕生いたしました。

また、景気につきましては、デフレからの脱却が進み、回復基調にあると伝えられましたが、なお多くの方にとって実感を伴うものとはならず、明るい兆しの定着を願う一年でございました。

伊勢の神宮におかれましては、令和

十五年の遷御に向け、三十にも及ぶ遷宮諸祭の嚆矢として、五月に山口祭・木本祭が、続いて御杣始祭・御樋代木奉曳式・御船代祭が滞りなく斎行されました。

本年も御木曳初式をはじめ多くの祭典が予定されており、いよいよ奉賛活動も本格化してまいります。千三百年の永きにわたり受け継がれてきた神宮式年遷宮の伝統と、そのところである「常若」の精神にご理解を賜り、真心の結集にご協力いただければ幸いに存じます。さて、本年の干支は「丙午」でございます。

六十年周期の干支の第四十三番目にあたり、十干の「丙」は炎のように

燃え広がる火を、十二支の「午」は真夏の火を象徴し、火の力が重なり強調される干支とされます。ゆえに勢いの強さや情熱、激しさを象徴する特別な年ともいわれます。

しかしながら、中国では古くより丙午や丁未の年には災害が多いとする伝承があり、それが江戸中期に日本へ伝わって「丙午は地震や火事が多い年」といわれるようになりました。さらに、恋人に会いたい一心で放火事件を起こし火刑に処された八百屋お七が、歌舞伎や浄瑠璃の題材となる過程で、当時「火災の多い年」といわれた丙午の生まれとして描かれたことから、「丙午生まれの女性は気性が荒く、夫の寿命を縮める」といった迷信が広まったとされています。

もっとも、これは創作に基づき後世に語り継がれ、それが人々の心に深く刻まれていったものと考えられます。丙午に生まれたからといってその人の運命が

決まるものではなく、どの干支に生まれた方もそれぞれの個性と能力を存分に発揮できる世の中であってほしいです。

迷信にとらわれず、丙午の話を文化の一つ、あるいは六十年に一度の節目として捉えるのがよろしいでしょう。丙午の年を迎えるにあたり、近年増加傾向にある自然災害への備えを怠ることなく、また火の恩寵に感謝し、火に宿る力への畏敬と慎みを忘れず、情熱的かつ力強くこの一年を過ごしていただくことにより、皆様にとりまして実り多き一年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。

令和8年の厄年

	前 厄	本 厄	後 厄
男 性	24才(未) 平成15年生	25才(午) 平成14年生	26才(巳) 平成13年生
	41才(寅) 昭和61年生	42才(丑) 昭和60年生	43才(子) 昭和59年生
	60才(未) 昭和42年生	61才(午) 昭和41年生	62才(巳) 昭和40年生
女 性	18才(丑) 平成21年生	19才(子) 平成20年生	20才(亥) 平成19年生
	32才(亥) 平成7年生	33才(戌) 平成6年生	34才(酉) 平成5年生
	36才(未) 平成3年生	36才(午) 平成2年生	37才(巳) 平成元(昭和64)年生

※年齢は数え年です

令和七年

八幡神社御本社神輿神幸祭

令和七年八月十一日

令和七年八月十一日、早朝よりあいにくの雨模様となりましたが、連日の猛暑から一転して涼しい一日となりました。時折強くなる雨脚に道中の安全が案じられましたが、氏子の皆様をはじめご奉仕いただきました皆様の多大なるお力添えにより、御本社神輿の神幸祭を滞りなく執り行い、氏子の安寧とますますの発展を祈念することができました。
ここに謹んで御礼を申し上げます。













平成二十六年（二〇一四）

ソチ冬季オリンピック開催
ウクライナ紛争

築地虎ノ門トンネル開通

消費税増税5%から8%

セウォル号沈没事故

STAP細胞論文にねつ造や改ざん

虎ノ門ヒルズ森タワー竣工

集団的自衛権容認

日本人三人にノーベル物理学賞

平成十四年（二〇〇二）

雪印牛肉偽装事件

EUでユーロ貨幣の流通開始

田中真紀子外相更迭

ソルトレイクシティ冬季オリンピック開催

小泉首相、靖國神社参拝

初の日朝首脳会談

北朝鮮に拉致された日本人五人が帰国

小柴昌俊にノーベル物理学賞

田中耕一にノーベル化学賞

【誕生】板垣李光人、生見愛瑠、四十住さくら

平成二年（一九九〇）

『ちびまるこちゃん』放送開始

勝新太郎、ハワイで逮捕

横綱千代の富士貢、大相撲史上初の通算千勝

黒澤明、アカデミー賞名誉賞受賞

礼宮文仁親王ご成婚、秋篠宮家創設

イラクがクウェートに侵攻、湾岸戦争勃発

東ドイツと西ドイツが再統一

昭和二十九年（一九五四）

二重橋事件

ジョー・ディマジオ、モンロー夫妻来日

第五福竜丸水爆実験で被爆

明治製菓が日本初の缶入りジュースを発売

自衛隊発足

日本中央競馬会発足

【誕生】ルー大柴、松任谷由実、小日向文世、高見沢俊彦、デーブ・スペクター、高畑淳子、安倍晋三、津森千里、高円宮憲仁親王

安倍晋三、津森千里、高円宮憲仁親王

昭和十七年（一九四二）

米で日系人の強制収容が始まる

東京に初の空襲警報発令

日本とパチカンが国交樹立

食料管理法施行に伴い、コメが配給制になる

ドーリットル空襲

ミッドウェー海戦

米シカゴ大学でウラン核分裂連鎖反応に成功

大本営がガダルカナル島撤退を決定

【誕生】角川春樹、小泉純一郎、ハリソン・フォード、中尾彬、二代目松本白鸚、青木功、七代目尾上菊五郎

昭和五年（一九三〇）

株式会社鹿島組設立

銀座三越開店

ローマで日本美術展開催

米で世界初のスチューワーズ就任

明治神宮水泳場オープン

震災記念堂落成

浅間山爆発、東京まで降灰

豊作で米価大暴落、豊作貧乏

【誕生】ジーン・ハックマン、ハナ肇、桂由美、高島忠夫、西村京太郎

高島忠夫、西村京太郎

西久保八幡通信

発行日 令和八年一月一日

発行者 八幡神社

東京都港区虎ノ門五丁目十番十四号

http://www.hachimansha.or.jp

大正七年（一九一八）

松下電器器具製作所設立（現パナソニック）

シベリア出兵

富山県で米騒動

ドイツ革命

スペイン風邪大流行

【誕生】田中角栄、中曽根康弘、鳩山威一郎、高峰三枝子

明治三十九年（一九〇六）

伊藤博文が韓国統監府の初代統監に就任

新宿御苑開苑

日本の鉄道国有化

南満州鉄道設立

逓信省、年賀郵便の受付を開始

『大日本史』編纂完了

明治二十七年（一八九四）

明治天皇大婚二十五年祝典挙行

甲午農民戦争

日清戦争

明治十五年（一八八二）

サグラダ・ファミリア建設開始

上野動物園開園

ロベルト・コッホが結核菌を発見

チャールズ・ダーウィン死去

三国同盟締結

日本銀行開業

スメタナ『我が祖国』初演

明治三年（一八七〇年）

大教宣布の詔

日章旗が国旗となる

横浜・新橋間の鉄道着工

米メトロポリタン美術館創立

庚午事変